

実際に使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

【使用方法】

標準使用量	30～50g／㎡（軽く一押し5～10gです）
使用方法	石の下、家・庭・花壇などの周りの不快害虫に直接散布、又はよく見かける場所に全面散布
	屋内等への侵入を防ぐ場合は、侵入を防ぎたい場所の周りを囲むように帯状（5～10cm幅）に散布
効果持続の目安	約2週間

- 口を下に向け、軽く容器を押しながら振るように散布してください（軽く一押し5～10gです）。
- 使用量は不快害虫の発生量に応じて加減してください。
- 芝生の中でピンポイントで使う場合は、標準使用量を超えないように注意してください。
- 天候を見極めて、少なくとも丸一日以上降雨のない時に散布してください。散布直後の降雨により本剤が流れてしまうと効果が劣ります。
- 使用状況、気温、降雨などの条件により、効果持続期間は変動します。

【注意事項】

- 体調のすぐれない時は散布しない。
- 誤食に注意。誤食の場合、または使用中に身体に異常を感じた場合は直ちに医師の手当を受ける。
- 風上から散布するなどして、粉末を吸い込んだり浴びたりしないように注意。
- 皮ふに付着した場合は直ちに石けんでよく洗い落とす。
- 眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける。
- 床下などに散布する際は必ず農薬用マスクを着用する。
- 散布中や散布当日は散布区域に小児やペットが立ち入らないようにする。
- 風向きなどを考え、粉末が周辺の人、通行人、ペット、ペットの餌、洗濯物、玩具、観賞魚などに飛散してかからないように注意。
- 芝生に使用する場合、環境条件（高温、乾燥等）により薬害が生じる場合があるので、事前に小面積で薬害の有無を確認してから使用する。
- 活着前や栽培管理（水やり、肥料やり等）が不十分で生育不良の芝生では使用しない。
- 芝生以外の植物、食用作物にかからないように注意。また、それらの植物を植えてある鉢や株元に飛散・流入させない。
- 農薬ではないので、植物保護の目的では使用しない。
- 粉末がかかっても汚損しにくいですが、塗装面などにはじめて使用する場合は、一部で汚損の有無を確認してから使用する（変色）。
- 散布後は直ちに手足、顔など皮ふの露出部を石けんでよく洗い、うがいをする。
- 室内では使用しない。
- 粉末が水槽、池、河川などに入らないように注意。
- 不快害虫の種類によっては、薬剤が付着してもその場ではすぐに効果のあらわれない種類もいるが、数時間後～翌日には退治される。
- 使用後の空容器は良くたいて中身を完全に出してから処理する。

【保管】

飲食物・食器類やペットの餌と区別し、直射日光をさけ、密栓して、小児の手の届かない冷涼で乾燥した場所に保管。他の容器に移し替えて保管しない。